

こ だいら し しょう し ゃ ふ く し けい か く だ い ろ つ き こ だいら し しょう が い ふ く し けい か く
小平市障がい者福祉計画・第六期小平市障害福祉計画・
だ い に き こ だいら し しょう が い じ ふ く し けい か く け ん と う い い ん か い だ い か い
第二期小平市障害児福祉計画検討委員会 第5回

に ち 日	じ 時	れい わ ねん が つ に ち す い ご ご じ ご ご じ 令和3年1月20日(水) 午後2時～午後4時
ば 場	しよ 所	こ だいら し や く し ゃ だ い か い き し つ 小平市役所大会議室
しゅつ 出	せき 席	い い ん めい ご う ぼ し み ん に ん けつ せき めい 委員：19名(うち公募市民8人) 欠席2名 ぼ う ち ょ う し ゃ ひ と り 傍聴者：1人

し だ い
【次第】

- 1 開会
- 2 配付資料の確認
- 3 小平市障がい者福祉計画・第六期小平市障害福祉計画・第二期小平市障害児福祉計画(素案)に係る市民意見公募(パブリックコメント)及び市民懇談会等の結果報告について
 - (1) 市民意見公募(パブリックコメント)
 - (2) 市民懇談会・わかりやすい説明会
- 4 計画(素案)からの主な変更点について
- 5 今後の予定について
- 6 閉会

はいふ しりょう
【配付資料】

- 1 小平市障がい者福祉計画・第六期小平市障害福祉計画・第二期小平市障害児福祉計画検討委員会 第5回 会議次第
- 2 (資料1) 小平市障がい者福祉計画・第六期小平市障害福祉計画・第二期小平市障害児福祉計画(案)策定のための検討資料
- 3 (資料2) 小平市障がい者福祉計画・第六期小平市障害福祉計画・第二期小平市障害児福祉計画(素案)に係る市民意見公募(パブリックコメント)の結果について(案)
- 4 (資料3) 小平市障がい者福祉計画・第六期小平市障害福祉計画・第二期小平市障害児福祉計画(素案)に係る市民懇談会等における主な意見について
- 5 (資料4) パブリックコメントの意見反映をした修正箇所など(主なもの)
- 6 (資料5) 今後の予定について

議事

◆ 小平市障がい者福祉計画・第六期小平市障害福祉計画・第二期小平市障害児福祉計画（素案）に係る市民意見公募（パブリックコメント）及び市民懇談会等の結果報告について 事務局より、資料2・3について説明

（委員）

5ページ目の7番の小平市精神障がいにも対応した地域包括ケアシステム連絡会について、委員を明らかにしてほしい。委員への報酬等のこともあるため、委員を明らかにする必要がある。

12ページ25番の国立研究所の研究者等の学者が地域の障がい者に差別・虐待をしても、申し立てる機関がないという意見があるが、検討結果の文言に入っていない。

（事務局）

小平市精神障がいにも対応した地域包括ケアシステム連絡会の委員の非公開について、連絡会の委員には報酬等を出していない。まだ始まったばかりであり、委員を公開するかについても検討している状況である。

素案の66ページの17番で虐待防止センター機能の充実とある。障がい者施設・養護者・雇用者に関する虐待については、障がい者支援課が窓口となっているが、一貫して大学に対する苦情的な内容であることから、内容で統一して、検討結果の文言とさせていただいた。

（委員）

25番については分かった。7番についてだが、委員の報酬がないということは分かったが、それと公開する、公開しないということは全くリンクしない話である。ぜひ公開する方向で検討いただきたい。

（事務局）

委員の氏名公開については、この連絡会で扱う内容が、特定の個人の情報を扱うこともある。中には、公開してしまうとその委員に対する攻撃のようなことも考えられるので、現在のところは非公開とさせていただいている。

い いん
(委員)

2つある。まず、パブリックコメントの意見応募者数が15名、件数が93件とあるが、いつも同様なバランスとなるのか。1人の方が非常にたくさんのコメントをされていると感じた。

つぎ けん はんえい ないよう おし
次に、3件の反映内容について、教えていただきたい。

じ む きょく
(事務局)

まず、パブリックコメントの件数について、この計画は、前回3年前の計画、それから6年前の計画と比較すると、3年前は約20件、6年前は約40件となっており、今回大変多くご意見を寄せていただいた。ご指摘いただいたように、1人の方から多くのご意見を頂いている。

それから、2点目の計画(案)に反映するものについて、わかりやすい説明会のところで1件反映するものがあるので、合計3件となっている。

い いん ちやう
(委員長)

しりよう せつめいかい なか で いけん かくにん
資料3について、わかりやすい説明会の中で出た意見について確認したい。

じ む きょく
(事務局)

しりよう め た せつめいかい で いけん はい
資料3の2ページ目のその他のところに、わかりやすい説明会で出たご意見が入っている。地域自立支援協議会の委員は男性が多いことから、男女平等の観点から女性に対するフォローをとるというご意見がわかりやすい説明会で出たと記憶している。

い いん ちやう
(委員長)

わかりやすい説明会の意見が出たことについてもしっかりと分かるようにした方がよいと思う。

◆ 計画（素案）からの主な変更点について

事務局より、資料4について説明

（委員）

79ページの生活環境の整備の基本的な考え方の中で、2行目に「できる生活環境の整備を進めてきました」という表現があるが、過去形にしてしまったらもう何もしないようなイメージを与えてしまうため「進めていきます」とした方がよいと思う。

（事務局）

79ページの基本的な考え方の中で、「進めてきました」という表現だが、引き続き進めていくという意味で書いている。意図していることと齟齬が生じかねないというご指摘であれば、先ほどの表現と合わせる形で、変えるかどうかを改めて検討したい。

（委員長）

意図としては理解できたが、前向きに変更ということで進めていただきたい。

（委員）

計画（案）92ページの10番の農福連携について、具体的にどのようなイメージを計画でお持ちなのか、教えていただきたい。

（事務局）

基本指針には入っており、過去に市の職員が毎年のように農林水産省と厚生労働省の合同の研修などに参加してきた経緯もある。今年度に産業振興課と連携して、農業課題などを伺ってきたが、福祉の分野で解決できそうなものがある。実際に既に事業所が動いているところもあった。そのため、計画に入れることで、また推進に力を入れていけるようになるのではないかと思う。また、パブリックコメントとしても頂いたので載せることになった。

具体例としては、規格外の農産物などを事業所がパンやクッキーの材料にしている。また、相続の時に、生産農地としておきながら、結局荒地になってしまうところを、福祉の手で草むしりをするという話が出ている。

い いん
(委員)

い いんちやう かくにん こんかい けいかく あん けんとう い けん
委員長に確認したい。今回、計画(案)を検討しているが、その意見ということでよろしいか。

い いんちやう
(委員長)

ふく よち い けん だ けつこう おも
そこも含めてまだ余地はあるので、ご意見を出していただいても結構だと思ふ。

い いん
(委員)

かんけつ てん い けん もう あ けいかく あん
では、簡潔に4点ほど意見を申し上げる。まず、計画(案)の114ページについて、
こちらに、児童発達支援センターにおける相談の流れ<イメージ>について表の出典
の明記をしていただきたい。

てん め した じ どうはつたつ し えん せつ ち せつめい き
2点目は、113ページの下に、児童発達支援センターの設置について説明について、切
れ目ない支援を実現するためには、福祉・児童・教育など市の関連部署の協力が必
要であるということを示していただければと思ふ。

てん め しょうがいふくし どう しつ こうじやう さいご し どうかん さ
3点目は、117ページ、障害福祉サービス等の質の向上について、最後に指導監査
結果の関係市町村との共有という項目があるが、東京都の指導検査に合わせる方が
よいのではないかと思ふ。ただ、この指導監査という言い方が妥当であればこれで結構
ある。

さいご てん め ぼん じゅんかいそうだん じぎやう ふくし
最後に、4点目、85ページの10番の巡回相談事業について、たいよう福祉センター、
障害者福祉センターが関わった事業だと示していただきたい。

じ むきよく
(事務局)

ず しゅってん めいしやう めいき
114ページのイメージ図について、出典の名称は明記させていただく。

じ どうはつたつ し えん せつ ち せつめい さいこう
113ページの児童発達支援センターの設置については説明については再考させていただ
く。

しょうがいふくし どう しつ こうじやう し しんどう つか ことば
117ページ、障害福祉サービス等の質の向上について、指針等に使われている言葉
であるため、指導監査結果を使った。

ぼん じゅんかいそうだん じぎやう けんとう
85ページの10番の巡回相談事業については、検討させていただきたい。

（委員）

保育所等訪問支援について、障がいのない児童の集団生活に障がい児が合わせるということが一義的に書かれており、障がい児を育てている保護者に対する配慮が足りないのではないかと。

（事務局）

保育所等訪問支援は、障がい児に対する支援を行っているサービスの一環で、こちらについては、児童発達支援や相談に来ていただいた保護者の要請によって、こうした事業をやることになっている。保護者の思いなどを聞きながら、保育所等を訪問して、支援をしていくという流れになっている。

（委員）

計画（案）の中の新型コロナウイルス感染症（以下「コロナ」という。）に関する内容が、45ページの上の2行目に記載のみで第4章の災害等に記載がなく非常に少ないことから市の考え方を確認したい。

また、109ページに地域生活支援拠点について、最後に基幹相談支援センターも併せて検討すると書いてある。これでよろしいかどうか確認したい。

（事務局）

今の局面だと、例えば任意のPCR検査や、障がい者の家族の方が陽性になった場合に、障がい者が取り残されてしまう状況も想定されることから、それに対応するような受け入れ体制事業を行っている。それから、各事業所に、マスクや消毒液などの対応をしている。

計画（案）には間に合わなかったところもあるが、令和3年度予算が市でもこれから固まるため、今後コロナに関する内容を入れることも検討している。

109ページに地域生活支援拠点について、市としては基幹相談支援センターをやりたいという状況ではあったが、なかなか認めていただけなかった。今後も企画政策部等々と調整しながら進めていきたいと考えている。今後、地域生活支援拠点の整備については、自立支援協議会でも事業が早期にできるような対応を図っていく方向で、現在進めている。

い いん
(委員)

資料 2 の 14 ページ の 29 番。③、⑧、⑭ の 3 名 の 方 から、68 ページ の 小 平 市 心 身 障 害 者 福 祉 手 当 (以 下 「 手 当 」 と い う 。) を 支 給 さ れ る よ う お 願 い し た い と 書 い て あ る 。 そ し て、68 ページ では 充 実 と な っ て い る 。 充 実 と い う こ と で あ れ ば、今 あ る 手 当 を 充 実 さ せ る と い う こ と な の か。そ れ は そ れ で よ い と お も う が、具 体 的 に 何 を ど う 充 実 さ せ る の か。こ れ ま で も 精 神 障 が い 者 だ け 手 当 か ら 排 除 さ れ て き た が、充 実 と し た か ら に は、市 と し て 何 か 将 来 的 な 意 気 込 み を 聞 か せ て い た だ き た い。

じ む き ょ く
(事務局)

い ろ ろ な 方 が、精 神 障 が い 者 へ の 手 当 の 支 給 を 望 ま れ て い る と い う こ と は、市 と し て も 当 然 理 解 し て い る 。 手 当 は、東 京 都 の い わ ゆ る 上 乗 せ 制 度 と い う こ ろ がある こ と か ら、近 隣 の 自 治 体 な どの 状 況、23 区 の 状 況 な ども 注 視 し な が ら 進 め て き て い る。

ま た、東 京 都 と し て は、そ も そ も 給 付 に つ い て は 国 が 行 う べ き も の と い う 方 向 で 考 え て お り 市 と し て は、そ う い っ た 状 況 も 勘 案 し な が ら 今 後 進 め て い き た い。

計 画 の 充 実 に つ い て は、手 当 に つ い て の 充 実 を 図 っ て い く と い う 方 向 で あ る 。 内 容 的 に、今 ま で 支 給 し て い る 方 々 へ の 充 実 を 図 っ て い く 。 そ れ か ら、今 後 精 神 障 が い 者 の 方 へ の 対 応 に つ い て、す ぐ に 実 現 で き る か ど う か は な か な か 難 し い と お も う が、市 と し て も こ う い っ た 内 容 を 真 摯 に 受 け 止 め て、事 業 が 実 施 で き る よ う に 尽 力 し て い き た い と は 考 え て い る。

い いん
(委員)

150 ページ、151 ページ の 計 画 の 進 行 管 理 に つ い て、こ の チェック は 小 平 市 地 域 自 立 支 援 協 議 会 (以 下 「 協 議 会 」 と い う 。) で 行 わ れ る と い う こ と で よ い か。こ の 協 議 会 の メンバー は、当 然 当 事 者、障 が い を 持 っ た 方 や そ う い う 団 体 も 含 ま れ て い る と い う こ と で よ ろ し い か。

じ む き ょ く
(事務局)

150 ページ、151 ページ の 計 画 の 進 行 管 理 に つ い て、協 議 会 で 年 に 1 度、計 画 の 進 捗 状 況 の ま と め を 提 示、報 告 し、評 価 し て い た だ く。そ れ と と も に、こ の 計 画 で も 成 果

もくひょう み こ りょう しんちよくじょうきょう きょうぎかい なか つねづね
目標や見込み量などがあるので、その進捗状況については協議会の中で常々
おこな
行っている。

きょうぎかい いいん にん なか どうじしゃ かた いま しんたいしやう しや
協議会は、委員が18人で、その中には当事者の方もおられる。今は身体障がい者の
かた せいしんしやう しや かた かくしゅべつ かたがた いいん ほか こだいらし
方、精神障がい者の方の各種別の方々に委員とさせていただいている。その他に小平市
しょうがいしゃだんたいれんらくかい すいせん かたがた かんけいきかん かたがた おや かい かたがた
障害者団体連絡会から推薦していただいている方々や関係機関の方々、親の会の方々
などにも委員とさせていただいている。成年後見の関係もあるので、社会福祉士の方に
いいん
委員になっていただいている。

いいん
(委員)

じゅうぶん りかい
十分理解した。

また、アンケート調査結果報告書が載っているが、障がいを持っている方の選挙に
かん
関するアンケートをしているか確認したい。

じむきょく
(事務局)

けいかく た れいわ がんねんど じっし
計画を立てるためのアンケートを令和元年度に実施しているが、こちらのアンケート
ちょうさ せんきよ かん しつもん おこな
調査で、選挙に関する質問については、行っていない。

いいん
(委員)

ようぼう せんきよ かん しつもん い おも
要望として、選挙に関する質問をぜひ入れていただければと思う。

いいん
(委員)

そあん ちいきせいかつ しえんきよてんとう せいびおよ きのう じゅうじつ きよてん
素案の108ページの地域生活支援拠点等の整備及び機能の充実について、この拠点を
しぜんたい かんが きょうぎかい し おんど と うご
市全体として考えていくというのが、協議会よりも市のほうできちんと音頭を取って動
いていただきたい。

じむきょく
(事務局)

きほんてき きょうぎかい いいん かたがた いけん うかが きよてんせいび すす
基本的には協議会の委員の方々にご意見を伺いながら拠点整備を進めていかない
し しゅどう すべ おつ し とも ね
と、市の主導で全てをやるということは押し付けになってしまう。市としては、共に練
あ せいび こんご おこな かんが
り上げたものを整備するというスタンスで、今後ワーキングなどを行っていこうと考
えている。協議会の委員に全てをお任せしているとは考えていない。市としても、い
いけん だ すす
ろいろな意見を出しながら進めていきたい。

い いん
(委員)

ことば もんだい お つ かたち し しゅたい
言葉の問題かもしれないが、押し付けという形ではなく、市が主体としてやってい
ただきたいと思う。

◆ こんご よてい
今後の予定について

じ むきょく しりょう せつめい
事務局より、資料5について説明

い いんちやう
(委員長)

それでは、本日このパブリックコメント、それから素案についての検討をした。その
なか あら じ むきょく かくにん もんごん しゅうせいとう ひつよう
中で、新たに事務局で確認をしていただき、文言の修正等が必要などところがあるので
はないかというご意見も頂いている。そちらを確認することは難しいが、基本的には
じ むきょく ていあん そあん こんご についでい みな
事務局より提案されたこの素案、それから今後の日程について、こちらの2つを皆さ
まにはご了承いただけるか。

りやうしやう
< 了 承 >

ほんじつ だい かい けんとう いんかい しゅうりやう わたし はじ いんかい さんか
本日の第5回でこの検討委員会は終了となる。私も初めてこの委員会に参加させ
ていただき、慣れないところを皆さまにご協力いただき、最後に御礼を申し上げたい。

じ むきょく
(事務局)

こんご じやうきやう けいかく あん よ
今後コロナの状況もあるが、この計画(案)についてはさらにより良いものにして、
さっし かんせい
冊子として完成させていきたい。

い じやう
以上